

日本人ファースト
参政党

sanseito



参政党ホームページ



I am Japan.

日本人ファースト参政党。

参政党は、こんな政党です。



「今の政治を変えなければ日本の未来が不安だ」と危機感を持った一般の人々が集まり「投票したい政党がないから、自分たちでゼロからつくる。」を合言葉に2020年に大企業や宗教団体などの支援のない小さな政治団体として発足。わずか2年後の2022年の参院選で奇跡的に170万票以上を集め国会議員1名が誕生し国政政党になりました。さらに2024年の衆院選では3名の国会議員が誕生。次いで2025年夏の参院選で全国比例・選挙区合わせて14名参議院議員が誕生。2026年冬の衆院選で衆参合わせて国会議員が30名となり、地方議員を合わせると全体で214名(2026年3月現在)の議員が所属する政党となりました。結党から数年で日本の全選挙区に289支部を組織し、党員が信念を持ってボランティアで支える「小さいけれど力強い政党」。それが参政党です。

参政党をつかった神谷宗幣の想い

国民が運営する政党で、 将来への希望と子供の笑顔を取り戻す。

学生時代に一年間海外を周り、「日本はこのままではいけない」と感じ29歳で政治の世界に入りました。しかし、政治の現実や国民の無関心を目の当たりにし、1人で何ができるのか?と、一度はあきらめたこともあります。しかし、結婚して長男が生まれ、「次の世代に負の遺産を残すのは無責任だ」という思いが強くなり「政治の仕組みから変えてみよう」そう決意して創ったのが、参政党です。コンセプトは、保守・革新といった二元論ではなく、世界の大本営に富が集中していく現在の政治経済の仕組みに抗う「反グローバリズム」を掲げ、一般の国民が自分たちで作成、活動する形の政党です。参政党では「国民の声が政治に反映されない現状」を変えたいという思いから、党員の声をできるだけ受け止め、政策に反映していくことを大切にしています。また、特定の企業や宗教団体からの献金を一切受け取らないことも徹底しています。そして国益に叶うものは与野党関係なく賛成し、叶わないものは断固として反対する。公僕であるべき政治家本来の姿勢を貫きながら、国民に気付きと勇気を与える政党として、“将来への希望と子供の笑顔”を取り戻していきます。

参政党代表 神谷宗幣



Philosophy

理念

日本の国益を守り、世界に大調和を生む

Protect Japan's national interests and create great harmony in the world.

Platform

綱領

- 一、先人の叡智を活かし、天皇を中心に一つにまとまる平和な国をつくる。
- 一、日本国の自立と繁栄を追求し、人類の発展に寄与する。
- 一、日本の精神と伝統を活かし、調和社会のモデルをつくる。

- 1. Utilizing the wisdom of our ancestors, we will create a peaceful nation united around the Emperor.
- 1. Pursue independence and prosperity for Japan, and contribute to the development of humanity.
- 1. Utilizing the Japanese spirit and traditions, we will create a model for a harmonious society.



参政党では、こんな人たちががんばっています。



◎議員の人数

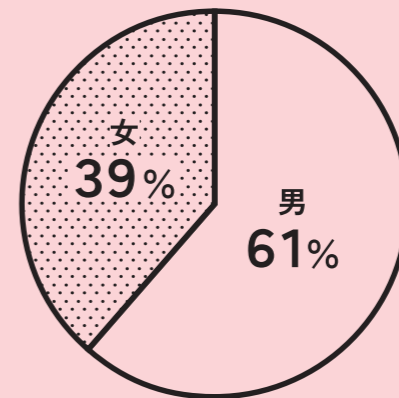
国会議員	30名	市議会議員	137名
都道府県議	8名	町議会議員	22名
区議会議員	14名	村議会議員	3名

214名



◎所属議員の男女比

男性 130名
女性 84名



◎所属議員の平均年齢

48歳

◎支部の数

289支部

3つの重点政策

～新しい国づくりをめざして～

1



教育・人づくり

学力(テストの点数)より学習力
(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成。

2



食と健康・環境保全

化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、
それを支える循環型の環境の追求。

3



国のまもり

日本の舵取りに外国勢力が
関与できない体制づくり。

参政党の政策

1

教育・少子化対策・ 子育て支援

子供を真ん中に、
学びと家庭を立て直す。

教育費負担の軽減、個性に応じた
学びの充実、職業教育の強化、子
育て世帯への大胆な支援を進め
る。家庭と地域が安心して子供を育
てられる社会を築く。

2

食と健康・ 環境保全

命を支える食と健康を、
次世代へ守り抜く。

食料自給率向上、備蓄強化、一次
産業の再生、質の高い給食、予防
重視の医療、自然環境の保全を進
める。国民の命と暮らしを土台から
守る政策を実行する。

3

経済・財政・ 金融

働く人が報われ、
手取りが増える経済へ。

減税と社会保険料負担の軽減で
家計を支え、積極財政で成長を促
す。株主偏重を見直して実体経済
を重視し、中小企業や働く人にお金
が回る仕組みへ転換する。

4

国防・外交・治安・ 外国人政策

国を守り、暮らしを守る。
主権ある日本へ。

防衛力、外交力、経済安全保障、
情報戦対応を強化するとともに、外
国人政策を適正化し、治安と地域
秩序を守る。国民の生命、領土、主
権、安心な暮らしを守り抜く。

5

エネルギー・ インフラ整備

安定・安価・安全な
エネルギーを取り戻す。

電気料金高騰や環境破壊を招く無
理な再エネ偏重を見直し、安定供
給と安全保障を重視した現実的な
エネルギー政策へ転換する。産業と
暮らしを支える基盤を再建する。

6

国の仕組み・ 立法／行政／司法

無駄を正し、迅速で
透明な国へ。

意思決定の透明化、省庁再編、予
算の重点配分、制度の見直しを進
める。前例踏襲の政治行政から脱
し、変化に強く、国民に責任を果た
す統治機構を目指す。

7

國體・国柄・ 国家アイデンティティ

日本の精神と文化を守り、
未来へつなぐ。

日本の歴史、伝統、文化、家族観、
地域共同体を大切に、国のかた
ちを見失わない政治を進める。日本
の国柄を守りながら、時代にふさわ
しい創憲にも取り組む。

参政党

sanseito

政策カタログ



参政党は学びの政党です。

政治を変えるには、まず政治に関わる人を変えなければなりません。

深い探究心を持ち、よく学び、情報を公正に判断しながら

自分の知識として昇華できる高いリテラシーを持つ人材の育成こそ

日本の政治の世界に必要ではないでしょうか。

参政党は政治を変えるために「学び」を大切にし、

所属議員、党員、候補予定者に対してさまざまな「学びの場」を提供しています。

学ぶ

1

政治塾

学ぶ

2

DIY
スクール

学ぶ

3

勉強会

学ぶ

1

政治塾



詳しくはこちら>>



参政党政治塾は、日本の未来を担う政治家育成を目的とした実践型の学びの場です。日本は、経済・教育・食・医療・国防など多くの分野で大きな課題を抱えています。しかし、それらの課題は政治と深く関わっているにも関わらず、政治について体系的に学ぶ機会は決して多くありません。参政党政治塾は、そうした現状を変えるために設立されました。

政治塾では、日本の歴史観や国家観、グローバリズム化している世界情勢を学ぶとともに、政治家として必要な視点や行動力を身につけていきます。講義だけでなくグループワークや議論なども取り入れ、学んだ知識をどう活かすかを実践的に学ぶのが特徴です。

これまでに多くの塾生が政治塾から巣立ち、国会や地方議会で活躍する議員も誕生しています。同じ志を持つ仲間と出会い、共に学び、議論を重ねながら、自分自身の考えを深めていくことができるのも政治塾の大きな魅力です。

学ぶ

2

DIY スクール



詳しくはこちら>>



DIYスクールは、党員の皆さんが“自ら考え、行動する力”を育むための学びの場です。オンラインまたはリアル場で、一般党員・運営党員の方々が共に成長できるプログラムとして開講しています。

参政党は、教育を何よりも重要なものとして位置付けています。日本の政治を本気で変えるためには、政治家だけでなく、有権者一人ひとりが確かな情報の土台を持ち、自分の頭で考えて判断する力を身につけることが欠かせません。そのために私たちは、第一線で活躍する講師から“生の情報”を丁寧に学べる場を、国会議員が一人もいなかった結党当初からつくってきました。

DIYスクールも6期を経た今、多くの党員がここでの学びや出会いをきっかけに、それぞれの支部でリーダーとして活躍するようになりました。この輪の広がりが、現在の参政党の活動を支えています。

学ぶ

3

勉強会



参政党では、毎月、議員会館にて党員限定の定例勉強会を開催しています。参政党は「学びの党」として、政治・経済だけでなく、教育、歴史、国際情勢、科学技術、地域づくりなど、さまざまな分野の第一線で活躍する専門家や実務家を講師に招き、幅広いテーマについて学びを深めています。

毎回多くの党員が全国から参加し、講演後には講師との質疑応答や意見交換が活発に行われ、会場は熱気に包まれます。現場での経験や専門的な知見に直接触れられる貴重な機会として、多くの党員に好評をいただいています。

運営党員は会場で無料参加が可能で、一般党員の方もアーカイブ動画を有償で視聴することができます。党員同士が学び合い、知識を深め、日本の未来を共に考える大切な学びと交流の場となっています。

参政党が掲げる「反グローバリズム」とは何か

今、世界では「反グローバリズム」と呼ばれる大きな流れが起きています。参政党がこの言葉を掲げるのは、決して日本を孤立させたいからでも、外国を排除したいからでもありません。私たちが闘っているのは、日本国民が知らないところで日本のルールを変えられ、日本の富やアイデンティティが失われていく構造です。

1

「グローバル化」と「グローバリズム」は違う

まず、混同されやすい言葉を整理しましょう。通信や交通が発達し、国境を越えて人・物・情報が行き来するようになり、世界が繋がっていくことは「グローバル化」と呼ばれます。これは社会や経済を便利にし、世界を豊かにする“現象”です。一方、参政党が問題視する「グローバリズム」とは、国境を越えて活動する多国籍企業や国際金融資本が、自分たちの利益を最大化するために、世界を1つの市場に作り変えようとする“思想”や“行動”のことです。お金の力で各国の政策や制度に影響を与え、自分たちのビジネスに都合の良いルールや学問を各国に求めて変えてしまう。これがグローバリズムの正体です。

2

奪われていく「自分たちで決める権利」

グローバリズムが進むと、一国の民主主義が形だけのものになりかねません。本来、国のあり方は国民が考え、選挙などを通じて決めるべきものです。しかし実際には、「国際ルール」「国際標準」といった名目で、国民が望んでいない政策が進められてきました。こうして国家の「主権」、つまり自分たちの国のことを自分たちで決める権利が弱くなっていきます。国の重要な政策が、国内の議論よりも国際的な枠組みや経済の論理によって決まるようになれば、民主主義は形だけのものになります。その結果、企業利益や金融市場の論理が優先され、社会を支える中間層の所得や雇用が圧迫されてきました。中間層が弱くなれば、国の力そのものも弱くなってしまいます。

3

「株主資本主義」から「公益資本主義へ」

現在の世界経済の多くは、「株主資本主義」という考え方で動いています。これは企業が株主や投資家への配当(利益)を最大化することを最優先する仕組みです。その結果、企業は利益を増やすために、労働者の賃金を「削るべきコスト」として抑え込む傾向が強くなります。これが、日本で企業の利益や配当は増え続けているのに、多くの働く人の給料が上がらない原因の1つです。参政党はこれに対し、日本の伝統的な「三方よし」の精神に基づく「公益資本主義」を掲げています。株主だけでなく、従業員、取引先、地域社会、そして日本全体が共に豊かになる経済を目指すべきだという考え方です。

4

身近な政策に潜むグローバリズムの影

私たちの生活に関わる政策の中にも、実はこの「グローバリズム」の構造が潜んでいます。例えば消費税には、所得の低い人ほど負担が重くなる構造があります。生活必需品にも広くかかるため、現役世代や子育て世帯、中間層の家計を圧迫しやすい税制になっています。また外国人労働者問題についても、深刻な人手不足とされていますが、その背景には「安く使える労働力」を求めるグローバル企業の論理があります。安易な受け入れは日本人の賃金を抑制し、長期的には日本の文化や社会のあり方に影響を与えるリスクを孕んでいます。

5

日本を守るために

参政党が掲げる「日本人ファースト」とは、外国人の差別や排外主義ではありません。日本の中間層を豊かにし、家族が安心して子供を産み育てられる日本人の当たり前の暮らしを守ることです。日本の政治の方向を、日本人自身が決める。その当たり前を取り戻すために、参政党は「反グローバリズム」を訴えています。一人ひとりが「自分たちが日本そのものである」という意識を持ち、次の世代に誇れる日本を残していく。そのために、今のグローバリズムの流れを止める必要があるのです。



参政党 議員候補者募集

誰かに政治を任せておけばよいという時代はもう終わりです。
あなたも日本の主人公として政治に参加しませんか？
子供たちに託す未来のために、今ひとりひとりが立ち上がる時です!!

参政党の候補者になるためには、特別な資格や政治経験は必要ありません。私たちは、心の底から日本を良くしたいという想いと、利他の精神を持った同志を探しています。20代の若者から、普通の主婦、元教員など、様々な方が参政党からチャレンジして国や地域の課題と政治に真剣に向き合っています。大切な人のため、子供たちの未来のために。多くの仲間と共に日本を、地域を、未来を変えていきましょう。

募集対象

- これからの時代を担ってゆく世代。
- 今の政治を何とかして変えたいと本気で考えている方。
- 地位や名誉のためではなく、子供達のために、そして声なき声に応えるために身を粉にして活動できる方。

詳しくはこちら>>



命の時間を子供や孫のために投資する。

30年続く不況、急激な物価上昇、食料・エネルギーの危機、各国で起こる紛争…日本は今まさに、大きな分岐点(ターニングポイント)に立たされています。やらなければいけないことがたくさんあるのに、誰も本気でやろうとはしない。政治家や政府を批判していても何も変わらない。あなたの中にそんな義憤や焦りがあるのなら、参政党の門を叩いてください。我が党は想いと適正があれば、学歴や資金力に関係なく政治に参加できる仕組みを作りました。まず理念や歴史、国際情勢を学び、あるべき日本や地域をつくるための方策を考えてください。それが固まったら選挙にも挑戦し、政治家のバッヂをつけて、世の中の不条理に体当たりしましょう。金銭欲や名誉欲ではなく、次世代のための公欲をもって共に戦う仲間を求めています。「心を燃やして生きていきたい」そんなあなたを待っています。



参政党代表 神谷宗幣



参政党に参加しませんか？

「誰かがやってくれる」ではなく私たちがやりましょう。

活動も政策づくりも人材育成も、自分たちでDIY (Do It Yourself) していくのが参政党です。

参政党は現在全国47都道府県に289の支部を設立しています。

支部ではチラシ配りや街頭演説など参政党の政治活動はもちろん、親睦会や勉強会、イベントなどを随時開催しています。

一緒に活動する仲間から、我々の権利や自由を守ってくれるリーダーを送り出しましょう。「誰かがやってくれる」という時代はもう終わったのです。既存の政治や政党に失望しているあなたこそ、参政党がつくる新しい“政治”のカタチに“参加”し、私たちと一緒に日本を変えませんか？

参政党副代表 吉川 里奈

参政党の党员コース

[詳しくはこちら>>](#)



気軽に学びたい方から、政党運営に携わりたい方までご自身にあったコースを選択できます！

サポーター

0 円/月

どんな活動をしているのか、興味があるという方向けコース

週に一度、参政党からの活動報告やイベントのお知らせなどをメールで配信しています。

一般党员

1,000 円/月

情報収集だけでもOK！ サークルに入る様に、気軽に学びたい方向けコース

毎日、各界の専門家によるコラムや音声・動画の提供を受けられるほか、地域別のオフ会やタウンミーティングなどのイベントに参加する資格、政策学校「DIYスクール」への参加資格、大規模イベントの運営への参加資格、さらに居住地域の党员同士で情報交換や交流ができるグループチャットへの参加資格があります。

運営党员

2,500 円/月

公認議員や政策立案へも関わり、日本を変える行動を起こしたい方向けコース

一般党员の資格に加えて、勉強会などへの無料参加資格や、党内の政策会議で決定される政策立案に関する投票権、公認出馬議員を選出する党内予備選挙での投票権があります。

Information

インフォメーション

参政党は国民が学び、考え、政治に参加するプラットフォームです。

QRコードから、ぜひ参政党の活動をご覧ください。

国会活動



赤坂ニュース



イベント情報



Facebook



X



Instagram



参政党事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂3-4-3

赤坂マカベビル5F

お問い合わせ・ご連絡

info@sanseito.jp